

高木小だより 高木っ子 No18

御船町立高木小学校
令和8年1月9日（金）
文責：校長 中村 繁徳

あけましておめでとうございます。

Challenge

「少しずつ、すこしずつ、それが大きい」

あけましておめでとうございます。新しい年が皆様にとって素晴らしいものとなりますよう、心から祈念申し上げます。

さて、本年度も残り3か月となりましたが、「チーム高木 みんなが主役」を合言葉に、子どもたち一人一人を大切にする教育を職員全体で行ってまいります。

新学期のスタートにあたり、始業式では、イチローさんの「小さなことを積み重ねていけば、達成できることに限界はない。」という言葉に触れて話をしました。将来なりたい自分に近づくために、目標や願いを持って、いつどんなことをするのか具体的に考えて、日々小さな努力を積み重ねることはとても大切なことです。子どもたちの可能性を広げることに繋がると 생각합니다。

新年にあたりお子様がどんなことを頑張ろうとしているのか、ご家庭でも話題にしてください、頑張りを認め、励まして応援いただきますようよろしくお願いします。

清和文楽人形芝居

昨年12月12日（金）に清和文楽の人形芝居を鑑賞しました。最初に、文楽の歴史や人形の仕組みについて学習し、その後、小泉八雲の「雪おんな」の一部を鑑賞しました。私は、初めて人形芝居を観ました。芝居が始まると人形にいのちが吹き込まれたかのようにいきいきと動きだし、そのしぐさから感情が感じられることに驚きました。

体験コーナーでは、子どもたちは人形を実際に触れ、動かす貴重な体験を行うことができました。



餅つき

昨年12月18日（木）に下高野公民館で5年生が餅つきをしました。杵と臼で餅つきすることが初めての子供たちが多く、餅をついたり、丸めたり、楽しく体験ができました。老人会や保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

